



ふかや

議会だより

●6月定例会

農業を応援!! 補正予算 ②

議会が新体制に ④

市政のここが聞きたい ⑤

議員全員協議会など ⑪

ボランティアさん紹介 ⑫

幡羅公民館

夏休み子どもお楽しみ会

(裏表紙参照)

No.31

2013.8.1

▶補正予算1億3,351万円可決!◀



◀ふっかちゃんラッピングトラック (イメージ)
◀3月議会で1080万円を予算化

イベント会場にも使えます (イメージ)

平成25年第2回定例会は6月3日に開会し、6月21日までの19日間の日程で開かれました。今議会では、補正予算2件、条例の制定2件、人事案件1件、その他4件の計9件が市長から提出されました。また、議員提出議案3件、及び請願3件を審議しました。

農業を応援!!

補正予算主な質疑

特産物PR事業

約963万円

問 費用増額の理由は。
答 ラッピングトラックを活用した農畜産物のPR等を業務委託するための人件費等である。

農業施策推進事業

約5944万円

問 この事業は農業規模拡大農家の機械や施設に対し助成を行うとのことだが、対象農家数は。
答 経営体育成支援事業として人農地プランに位置付けられた875名に通知し、平成24年度の国の補正事業として11経営体、平成25年度の事業費分として34経営体を予定している。



鐘撞堂山 霧ヶ谷津池

問 何名の雇用を見込んでいるのか。
答 半年間で延べ2名。

道の駅管理事業

300万円

問 ドッグラン整備を行うとのことだが規模と時期は。
答 道の駅はなぞの「陽だまり公園」南側緑地217㎡を

公民館等を中心とした社会教育活性化支援事業

約185万円

問 事業の詳細は。
答 本年度は豊里・深谷・藤沢公民館を使って地域若者サポーターの育成、相談支援の取り組みを実施する。主に①15~39歳対象の就労学び直しの相談支援②15~39歳対象の就職、ビジネス

利用し、8月に入札、11月末に完成予定である。
問 どうしてその場所にしたのか。
答 県外からの利用者が多い「道の駅はなぞの」の、さらなる利用者促進を図ることを目的として設置すること。

問 犬どうしのトラブルがあった場合の市の対応は。
答 瑕疵が市にある場合は市の責任と考えるが、基本的には飼い主の責任である。

利用し、8月に入札、11月末に完成予定である。
問 どうしてその場所にしたのか。
答 県外からの利用者が多い「道の駅はなぞの」の、さらなる利用者促進を図ることを目的として設置すること。

子ども・子育て会議条例

問 会議を設置する目的は。
答 平成24年8月に子ども・子育て支援法が施行され、平成27年度までに新制度に基づくサービスをスタートさせることとなった。そのため、各自治体では新制度移行までに、保育事情を踏まえた子ども・子育て支援事業計画を策定する必要があり、その調査の機関を条例で定めることとなっている。

問 今後のスケジュールは。
答 ニーズ調査を10月頃までに完了し、それを受け会議を来年度の前半までに10回程度開催する。平成26年10月までには子ども・子育て支援事業計画を策定していきたい。

問 幼児期の学校教育、保育、地域の子ども子育て支援を総合的に支援していくのが、今回の支援法のねらいであり、国では一本化し

て内閣府で行っている。本市での体制は。
答 担当課はこども青少年課であるが、教育委員会や福祉健康部等関係部署と連携して行う。

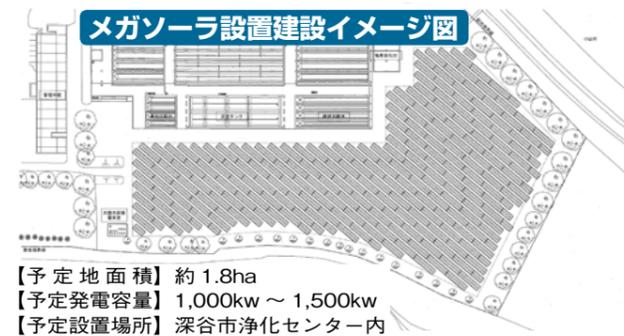
問 会議の構成員は。
答 構成員については、国から、教育、保育両分野の関係者や子育て当事者、また学識経験を有する者など、幅広く、バランスを考えて選定されたいとの要望があった。このことを考慮し、こども未来部と教育部とで調整していきたい。

下水道予算を補正

問 今回のメガソーラーについて検討はいつからか。
答 平成24年12月末に下水道債が低金利で使用できるようになったことから、今年度になって検討した。

問 下水道整備も予定通りでないのに、企業債を使ってなぜ行うのか。
答 一般会計からの繰出金の減少を図ることで試算した結果、売電利益が出るので検討した。

問 売電量や収支見通しは。
答 1,000キロワット程度の規模で建設した場合でも3億2,500万円。発電量は年115万キロワット時、概算だが20年間で売電金額7億8,600万円



【予定地面積】約1.8ha
【予定発電容量】1,000kw ~ 1,500kw
【予定設置場所】深谷市浄化センター内

請願の審査結果

●請願第16号 (採択)

国に対して埼玉医科大学に医学部新設を求める請願
深谷市上野台438番地1 医療生協さいたま生活協同組合深谷岡部支部
支部長 永田 祐康

●請願第17号 (不採択)

年金2.5%の削減中止を求める請願
深谷市常盤町75番地4 全日本年金者組合
支部長 中島 昭久

●請願第18号 (採択)

建設業従事者のアスベスト被害者の早期救済・解決を図るよう国に働きかける意見書の提出を求める請願
大里郡寄居町桜沢20番地34 埼玉土建一般労働組合
支部長 穂山忠次郎

◆6月定例会 議案に対する各議員の賛否◆

議案名	議員名																審議結果								
	加藤 温子	小森 秀夫	柴崎 重雄	馬場 茂	清水 健一	仲田 稔	須藤 邦男	為谷 剛	加藤 利江	吉田 幸太郎	石川 克正	倉上 由朗	松本 政義	中矢 寿子	五間 くみ子	三田部 恒明		武井 伸一	高田 博之	清水 修	清水 睦	村川 徳浩	田島 信吉	田嶋 均	
専決処分の承認を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
証人等の実費弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
難病患者等ホームヘルパー派遣手数料条例を廃止する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
子ども・子育て会議条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
財産の取得について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
平成25年度深谷市一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
平成25年度深谷市下水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
職員の給与の臨時特例に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
監査委員の選任につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
年金2.5%の削減中止を求める請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	不採択
深谷市計画道路3-4-14原野上野台線の立体交差事業(アンダーパス)に関する決議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	撤回承認
国に対して埼玉医科大学に医学部新設を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
建設業従事者のアスベスト被害者の早期救済・解決を国に求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

※会派名は、深谷は深谷クラブ、共産は日本共産党、彩新は彩新連合です。
※議長は同数のみ採決に参加します(○は賛成、×は反対、欠は欠席)

※会派の構成が変わりました。

議案ありこれ「補正予算」について...年度途中における災害の発生、法改正などに対応するため、当初予算額を増額または減額する予算の...

市政のここが聞きたい

議会のホームページから、議会の映像がご覧いただけます。

質問項目一覧

《通告順》

加藤 利江

- ① 婚活について
- ② 公園の清掃について
- ③ 上柴町西3丁目の空き地について
- ④ 工場誘致のための土地の確保について

清水 健一

- ① コミュニティFMの役割と必要性について
- ② 企業誘致について

石川 克正

- ① 中心市街地活性化を行う合理的な理由を聞きたい
- ② 投票率向上の取り組みが効果を上げないのはなぜか

清水 修

- ① 平成22年度の深谷市補助金等見直し方針について
- ② 市長の選挙公約について

中矢 寿子

- ① 中学生海外派遣事業について
- ② 地域医療問題について

清水 睦

- ① 人間ドック助成事業について
- ② 技能労働者への適切な賃金水準の確保について
- ③ 文化財の活用について

五間くみ子

- ① 子育て支援について
- ② 予防接種事業の公費助成拡大について

武井 伸一

- ① 市の医療整備の中で
- ② 渋沢栄一と尾高惇忠について

③ 深谷市の先人について

加藤 温子

- ① 中央土地区画整理事業について
- ② 市民の声

村川 徳浩

- ① 市役所本庁舎建設費用について
- ② コンテナワールドについて

永田 勝彦

- ① 深谷市長在家地内「招魂社」覆屋修繕は急務
- ② かわもと道の駅物産館内食事施設
- ③ かわもと道の駅周辺環境

高田 博之

- ① 各地区公民館だよりの誌面づくり
- ② 駅通り中仙道のスクランブル交差点は見直しても良いのではないか

委員会の構成が変わりました

各派の人数に応じて委員が選出されます。正・副委員長が互選されましたのでお知らせ致します。

議会運営委員会

- 委員長 倉上 由朗
- 副委員長 中矢 寿子
- 清水 睦
- 小森 秀夫
- 吉田 幸太郎

◆ 常任委員会 ◆

総務委員会

- 委員長 新井 清
- 副委員長 清水 睦
- 石川 克正
- 高田 博之
- 仲嶋 稔
- 田嶋 均

市民産業委員会

- 委員長 村川 徳浩
- 副委員長 加藤 温子
- 中矢 寿子
- 馬場 茂
- 永田 勝彦
- 倉上 由朗
- 松本 政義

福祉文教委員会

- 委員長 清水 睦
- 副委員長 加藤 利江
- 三田部 恒明
- 柴崎 重雄
- 清水 健一
- 吉田 幸太郎

環境都市委員会

- 委員長 為谷 剛
- 副委員長 武井 伸一
- 五間 くみ子
- 小森 秀夫
- 須藤 邦男
- 田嶋 信吉

表彰 永年勤続議員

三田部恒明議員、加藤温子議員、小森秀夫議員、柴崎重雄議員、田嶋均議員が、全国市議会議長会並びに埼玉県市議会議長会から、10年以上市議会議員として地方自治発展に貢献されたことについて、表彰を受けました。

田嶋均議員、小森秀夫議員が、全国市議会議長会から、感謝状が贈られました。



一部事務組合 議会議員の選出

埼玉県

都市競艇組合議会議員 柴崎 重雄

大里広域

市町村圏組合議会議員 清水 睦

埼玉市

武井 伸一

人事案件

深谷市監査委員

高田 博之

深谷市人権擁護委員

原 口 博 昭 夫

Q

市として結婚支援策を進める考えは

A

今のところ考えていない

加藤 利江

ような形での活用を検討していく。

工場誘致のための土地の確保について

工場を誘致するための土地があるいは水の準備はできているのか。

企業ニーズを的確に把握し民間の土地情報も注視しながら取り組む。

Q

公園の清掃について

A

現在、公園のトイレ清掃はどのような形態で行われているのか。

指定管理者によるものが12公園22カ所、民間業者等への事業委託によるものが32公園34カ所、自治会による業務委託が8公園10カ所、ボランティア団体等による清掃業務が4公園4カ所である。

Q

上柴町西3丁目の空き地は今後どのように利用するのか。

今までと同様に貸付を中心に管理しつつ、その時々課題に対応できる



上柴町西3丁目空き地

一般質問の記事は質問者本人が執筆したものを編集し、掲載しております。

Q コミュニティFM開局への協力体制について問う

A 開局を希望している団体への協力体制を続けていく

しみず 健一

問 東日本大震災でラジオの重要性が再認識され、全国各地で多くのコミュニティFM局が開局され、災害時のみならず、地域の活性化にも大きな役割を果たしているが、市の見解は。

答 震災で一番役に立ったメディアはラジオだったということでも重要な情報伝達手段と捉えている。また、地域情報を、きめ細かく伝える手段の一つとして一定の役割を担えるものと思う。

問 埼玉工業大学、商工会議所及び個人の方々から、開局に向けての協力依頼が来ていると思うが、協力状況について、どうなっているのか。

答 関係団体と調整し設立準備会立ち上げまでの協議が終わっているが、電波周波数に空きがなく、開局が難しい状況なので引き続き協議している。

問 テレビ放送がデジタル化になり、本年10月には周波数に空きが出るとの話しも聞かれるが、開局に向けての動きを早めるのか考えを聞きたい。

答 国の動向を注視しながら、開局に向けて協力を続けていく。



企業誘致に際し民間との連携を強化する考えはないか

問 民間が持つ土地情報をホームページに掲載する考えはないか。

答 承諾を得たものから掲載している。

問 もっと民間のノウハウや考え方を取り入れて進めていく考えはないか。

答 企業誘致に関する民間との勉強会等も検討しながら積極的に進めていく。

Q 選挙公約である給食費の負担軽減を

A 7年間値上げせずに現状を維持している

しみず おさむ

問 学校給食の無料化に向けた給食費の負担軽減は、市長の4年間で言う選挙公約であり、その実行を。



忠太鼓保存会が毎年、重忠公園で行っている「新春初打奉納」などは、どちらも社会的な大きな仕事であり、いわゆる広辞苑で言っている「事業」である。このような団体の社会的活動に公益性が認められる場合に、その活動に対して補助金を交付すべきではないか。

答 給食費については、7年間値上げせずに現状を維持している。負担軽減は困難であるが、地元食材をできるだけ使用し、充実した給食を提供している。

事業費補助の基準を見直し、補助金の交付を

問 畠山重忠公史跡保存会が中心になって行っている「重忠まつり」や重



問 中心市街地活性化はどうしてやらなければならないのか。

答 人口減少、少子高齢化社会を迎えるにあたり、中心市街地には重要な役割がある。また持続可能なまちの運営管理に寄与し、多くの市民の暮らしやすさが確保されるものと考えている。

問 活性化を行う合理的な理由が発信されていないことが、活性化の理解につなげているのではないか。

答 中心市街地は様々な課題に対し重要な役割を担う拠点であり、活性化は当該地区だけでなく市全体に対して、重要な施策の一つであると考えている。様々な機会を通して情報発信していく。

投票率向上の取り組みが効果を上げないのはなぜか

問 選挙に行かない市民の意識調査は。

答 埼玉県の調査では、選挙を棄権した理由は次のようなものがある。

- ① 投票したい候補者がいない。
- ② 投票日に用事等があった。
- ③ 自分が投票しなくても同じだから。
- ④ 政治への不満・不信感から。
- ⑤ 候補者の政策や人柄が分からない。

以上が主な選挙棄権の理由である。

問 インターネット選挙解禁となるが。

答 県選管は次回の参院選において、フェイスブックやツイッターで投票参加を呼びかける予定である。深谷市でもその反響を注視し、研究していく。



宿場まつり

Q 中心市街地活性化の意義は

A 重要な施策の一つであると考えている

いしかわ かつまさ

Q 税金の使い方に一貫性を感じないがこれでもいいのか

A 今後とも市民の生命を守ることを第一と考えていく

なかや ひさこ

問 中学生海外派遣事業の中止は正しい選択だったのか。中止する前に縮小や変更は考えなかったのか。豊かな国際感覚を持ち、時代の変化に対応できる人材の育成こそ、渋沢栄一翁生誕の地「深谷」にふさわしい事業だと思う。

50年・100年先の人づくりのためにも、子どもたちに夢や希望を与える事業として事業を再編すべきではないか。

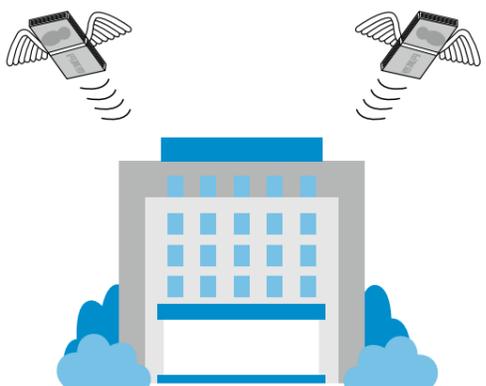
答 この事業を進める中で、自己負担金を増やすなど変更してきたが、様々な課題が常にあった。よって、派遣事業を廃止とした。現在、「立志と忠恕の深谷市教育プラン」を策定し、豊かな国際感覚を持ち、時代の変化に対応できる人材育成を図るための施策を総合的に推進している。

多くの予算を費やしているが、医師不足は今。少し焦点がずれてないのか。

答 市民が安心して救急医療を受けられるよう救急医療体制整備は喫緊の課題と捉え、今後も医師会等の協力のもと、それぞれの機能強化を図っていく。そして継続的に深谷赤十字病院の医師確保ができるよう今後も短期・中期・長期的な政策により進めていきたい。

地域医療問題について問う

問 深谷赤十字病院の医師不足が問題視されているが、日赤は主に三次救急を担う医療機関であり市民が安心して救急医療を受けられるためには初期・二次救急等の充実が必要ではないか。長期的展望で医学生を育てることに多



「議案あれこれ」一般質問について... 議案質疑とは別に議員が市の行政全般にわたる執行部側に対し自由に質問できるものです。6月議会では12人の議員が質問をしました。

人間ドック助成事業の一人当たりの助成額を増やせないか

助成枠を増やし対応している

清水 睦

問 国保の人間ドックの一人あたりの助成額は、1万7500円と熊谷市の3万円、本庄市の2万円とくらべて低く推移したままである。一人あたりの助成額を増やせないか。

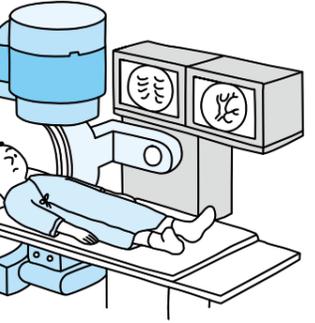
答 多くの被保険者が利用でき希望する方が全員受検できるように平成23年度から助成枠を増やし対応している。

る要請」に比べ、必要な対策を早急に講じるべきではないか。

答 国からの要請は「平成25年度公共工事設計労務単価の早期適用」「ダンピング受注の防止」「法定福利費の適切な支払と社会保険等への加入徹底に関する指導」「労務費の急激な変動への対応」の4点である。いずれも必要な措置を講じている。

文化財の活用について

問 職人芸的な技術を文化財としてとらえ、その記録作成ができないか。



答 現在行っている無形民俗文化財の記録保存を行いながら職人芸的な技術の調査・研究をしていく。

技能労働者への適切な賃金水準の確保について

問 4月1日以降の契約においては、国の平成25年度公共工事設計労務単価を適用しているのか。また国の「技能労働者への適切な賃金水準の確保に係



東都医療大学誘致に対しどのような波及効果があったか

経済的にもプラスの影響はあったと考えている

武井 伸一

問 東都医療大学の国家試験合格者数は、また、市内の医療機関就業者数は、大学誘致に対しどのような波及効果があったか。

支援協力に関する協定の締結など、地域貢献に積極的に協力している。

深谷市医療拠点整備を問う

問 休日急患診療、子ども夜間診療拡充について、周年を通して夜間診療はするべきではないか。また、保健センター、総合健診センター、三師会事務局は、一カ所に存在することが最良だと思いが、市の考えは。

答 平日夜間への診療拡充は医師会に要望している。実施には医師会の理解と協力が不可欠であり、医師会と連携しながら拡充に向け努めていく。また、一カ所に存在することについては、公共施設の在り方も含め、市民の利益になる方向で医師会、歯科医師会、薬剤師会とも協議していく。

深谷市の先人について

問 深谷市の歴史的先人たちの記念館をつくる考えはないのか。

答 現在の経済状況では建設は難しい。市立図書館で人物の作品やパネルを展示、企画展を毎年開催している。顕彰方法については調査研究していく。



東都医療大学

在宅子育て家庭に更なる支援拡大を

現在行っている事業の一層の充実を図る

五間くみ子

問 生後4カ月までのすべての家庭に保健師等が訪問する「こんには赤ちゃん事業」での成果は。

答 従前の新生児訪問指導に上乘せず体制としていたため、ほぼ全戸に訪問し状況の把握ができるようになった。支援が必要な家庭に早い段階から関わられるようになったことは大きな成果。



問 親子で訪れる地域子育て支援拠点の設置数や事業への参加状況は。

答 市内の子育て支援センターは、現在13カ所で、毎年延べ約5万人の方に利用いただいている。

問 在宅育児の家庭で保育サービス等未利用の家庭の実数はどのくらいか。

答 保育園、幼稚園、支援センター等を利用してない未就学児は約2千3百人で約32%である。

深谷駅北、区画整理事業の進捗は

平成25年度(16年間)で16・1%の事業費、進捗率である

加藤 温子

問 事業期間、街並づくり、将来都市像はどうなっているのか。

答 事業期間、平成10年度から31年度、進捗に合わせ延長していく。23年度にワークショップ(自治会、事業者、NPO団体等の会合)を4回開催。その参加者が深谷まちづくり市民会議ぶりっこらぶを組織し、都市像等を話し合っている。具体的な街並みは今後の課題。にぎわい通り、駅通り線を優先に、又電線地中化を進める。

問 中心市街地活性化、賑わいづくり事業は、将来都市像に結びつくのか。

答 ふっかちゃん横丁、レンタサイクル等、将来目標に繋がりに支援していく。

市民の声3点

問 ①公園に健康づくりの器具整備を。

答 114ある公園の内12の公園に健康遊具設置済。今後、状況を見ながら市民の声を、参考に検討していきたい。

問 ②頂上は寄居町、鐘撞堂山の頂上にトイレ設置の協議は可能か。

答 寄居町では設置要望はない。景観



鐘撞堂山頂上付近

「議会あれこれ」議員も熱が入ります!...6月議会の一般質問は2日間。延べ55人の方が傍聴にいらしました。

一般質問記事の掲載は、通告順です。

Q

事前協議会で示された金額で本庁舎建設は可能か

A

比較・検討のための参考数値で確定したものではない

むらかわ 村川 徳浩

問 原郷上野台線のアンダーパス建設工事のように巨額の事業費を扱う場合後に事業費の大幅な増額が生じれば大きな混乱が生まれるが、深谷市公共施設の在り方に関する事前協議会で提示された建設費用で実際に市庁舎の建設は可能か。

答 事前協議会で示した建設費用は庁舎建替えと耐震補強工事の、ライフサイクルコスト等を比較検討するための参考数値で確定されたものではない。どちらにするかは現在未定で今年度設置予定の（仮称）市民会議で協議し決定するが、より多くの先進事例を集めて時点修正を行い市民に誤解を与えないように会議を進める。

問 どのような試算をして建設費を算出したのか。

答 一定の基準や仮定を一律に当てはめて、必要延べ床面積×近年建設された同様の庁舎の平均単価で算出した。

問 コンテナワールドについて

答 貸館施設でデッキやガーデン等もあり、コミュニティスペース、イベ



コンテナワールド（イメージ）

ントスペースとして市民の方々に自由に使っていただきたい。また、今年度については、お披露目の意味を込めて、行政が主体となって商工業の活性化に資するイベントを企画する。

問 今後のスケジューリングは

答 9月中旬に設置しボランティアと少しずつ作り上げていく予定である。

問 管理運営はどうするのか。

答 今年度は国の緊急雇用対策の補助金を使って委託する予定である。

Q

深谷市長在家地内の「招魂社」覆屋修繕は急務

A

前向きに検討していく

ながた 永田 勝彦

問 深谷市長在家地内「招魂社」は日清・日露戦争及び太平洋戦争にて散華した尊い英霊が納められている。招魂社は昭和29年に建立され、覆屋は「社」の風雨をしのぎ、かつ保全のため昭和50年頃建築された。覆屋は築40年経過し、屋根が傷み天井に穴が開き天空がのぞける程である。深谷市遺族会の管理施設と思うが、このまま放置すると

答 朽廃が進行し深刻な状態となる。修復費負担、拠出を考慮されたい。

問 政教分離に抵触しないか。憲法の制約はどうか。調査のうえ対応したい。

答 今日の日本文の繁栄は英霊の存在なしには語れない。尊い英霊に尊崇の念を表すのは、日本国民、深谷市民として当然の心であり責務と考える。深谷市民の安寧をのぞみ、喫緊事業と位置づけ、早期の対応を。

問 現地を確認し前向きに検討していく。



招魂社

問 かわもと道の駅について

答 看板等むなくPRに欠けている。

問 一目瞭然、食事施設と分かる看板を取り付ける。

問 かわもと道の駅の周辺環境は、国道側の植栽等含め芳しくない。また、「彩の国ロードサポート」看板は有名無実で移設すべきと考えるが。

答 埼玉県へ適切な管理を行うよう働きかける。看板は他の箇所へ移設を求めていく。

Q

公民館だよりの記事は下請けが多すぎるのではないか

A

各担当課からの依頼によるものであり下請けではない

たかだ 高田 博之

問 各公民館の編集方針が記事に反映できているのか。

答 地域のイベントや行事等の記事を中心に公民館独自で作成している。

問 発行の指針やマニュアルなどはあるのか。

答 特に指針やマニュアル等は設けていない。また、市からの関与はなく、各公民館の独自の考え方により作成している。

問 各公民館には分館があるが、ローカルな分館記事を載せたらもっとすばらしいものになるのではないか。

答 ローカルな分館記事を載せることにより、公民館活動に対する読者の関心が高まることも考えられるので、今まで以上に地域性が出るように努めていく。

問 スクランブル交差点は見直せないか

答 駅前りと中仙道の交差点のスクランブル交差点は見直しても良いのではないか。

答 平成10年度に埼玉県公安委員会が深谷市で初めて設置したもので、この場所以外に、稲荷町一丁目の遊歩道と



中仙道スクランブル交差点

駅通り工場団地線の交差点にあり市内に2箇所ある。交通量調査はしていないが、地元の小学校や住民の方から要望があれば、埼玉県公安委員会と協議していく。

問 白線もはつきりしていないのは、あまり重要視していないからなのか。

答 路面標示は埼玉県公安委員会が実施しており深谷警察署を通じて、要望していく。

議員全員協議会

旧埼玉県立総合教育センターの活用決まる

「保健と医療の拠点」へ平成23年10月埼玉県から有償取得して以来、要望等を踏まえ活用を検討してきたが、このほど東都医療大学を運営する学校法人青洲学園からの陳情（大学院の設置及び学科増設に際して当施設を有償貸付願いたい旨）を受



旧埼玉県立総合教育センター

け、有償貸付する方向で協議が始まることとなった。

◆公民館の電力切り替え

目的 東京電力(株)の料金値上げに伴い、増加した料金を削減するため、新電力に切り替える

対象施設 市内10公民館

（上柴・花園公民館除く）

契約先 (株)エネット

契約期間 平成27年3月末まで

削減効果 約9百万円削減（22か月間）

●主な行事（平成25年4月～6月）

Table with 2 columns: Date and Event Content. Includes school events and national flower festival.

議員クラブ視察
アイリスオーヤマ株式会社
株式会社トッパン高機能プロダクツ



視察風景

議会改革委員会
議会運営委員会

議会開会
議案説明
議案質疑
市民産業委員会
福祉文教委員会
環境都市委員会
総務委員会
一般質問
一般質問
議会閉会



議長選挙の様子



9月定例会の日程のお知らせ
9月2日▶9月25日

平成25年9月定例会は次の日程で午前9時から開催する予定です。

9月 2日(月)	開会・議案説明 決算特別委員会
3日(火)	議案説明 決算特別委員会
5日(木)	議案質疑
6日(金)	//
9日(月)	福祉文教委員会
10日(火)	環境都市委員会
11日(水)	総務委員会
12日(木)	市民産業委員会
13日(金)	決算特別委員会
17日(火)	決算特別委員会
18日(水)	一般質問
19日(木)	//
20日(金)	//
25日(水)	各委員長報告 採決・閉会

※日程は変更になる場合があります。
詳しい内容は議会事務局(市役所3階)までお問い合わせください。
●TEL 048 (574) 6662
●FAX 048 (574) 6673

議会インターネット配信

議会中の生中継・録画配信

<http://www.fukaya-city.stream.jfit.co.jp>

編集委員会

委員長	五間くみ子
副委員長	村川 徳浩
委員	清水 修
委員	清水 睦
委員	中矢 寿子
委員	武井 伸一
委員	加藤 温子
委員	加藤 利江
委員	倉上 由朗
委員	新井 清

ボランティアさん紹介

ここでは市内で活動されているボランティアさんを紹介しています。

「彩の国いなほ会」のみなさん



さくら土手清掃活動



清風苑お誕生会

「彩の国いなほ会」

会長 小泉 一男
(いすみ かずお)

私たちは、深谷市を中心に地域の社会貢献及び会員・関係者相互の交流を図ることを目的としたボランティア団体です。

現在の会員は25名で、福祉施設へのバンド演奏訪問、清掃活動や寄付活動が主な活動です。

バンド活動は、これまで49施設、延べ150回の演奏会を実施してきました。バンドは、音楽を聞かせることではなく、お年寄りや身障者の方々と楽しい時間を過ごすためのもので、皆さんと会話をしたり、手や体を動かしたりして交流を深めています。

【表紙の写真】

昨年8月2日に幡羅公民館で「夏休み子どもお楽しみ会」が開催されました。

幡羅地区内の小学生69人が参加し、めざせ！ホールインワン・割りばし鉄砲作りが行われました。

表紙の写真は、小学生によるめざせ！ホールインワンの様子です。

今年も、8月5日(月)に開催予定です。



割りばし鉄砲作り

編集後記



議会開会中は、雨不足で川の干上がった映像が流れたものですが、夏真っ盛りの今はどうでしょうか。暑い夏だからこそ水の大切さを感じます。

さて、今号から新体制でのスタートとなりました。手にされた議会だよりは、読者の方々にどのように映っていますか。これまで以上に見やすさ、分かりやすさの探求に努め、議会に関心を持って頂けるような紙面づくりを進めていきます。

五間くみ子